

2022年公共図書館電子図書館アンケート

(Web 回答ページ https://questant.jp/q/2022aebs_public)

2022 年 7 月 1 日

■アンケート■

【1】ご回答図書館のプロフィール記載

ご回答館（者）についてご記入ください
※1-1、1-2 は記入（選択）必須となります。

Q1 【1-1】 貴図書館名（必須）

Q2 【1-2】 都道府県(プルダウン選択)（必須）

Q3 【1-3】 ご担当者お名前（任意）

Q4 【1-4】 ご連絡先メールアドレス（メール形式、半角英数字でご入力ください）

Q5 【1-5】 部署名

Q6 【1-6】 電話番号

Q7 【1-7】 図書館所在の自治体区分について、選択肢から選択ください(一つ選択、回答必須)

- (1) 都道府県立図書館
- (2) 政令市立図書館
- (3) 特別区（東京都）立図書館
- (4) 市町村立図書館

Q8 【1-8】 アンケート集計資料の送付方法について、選択肢から選択ください(一つ選択)

※ご回答下さった図書館でメールアドレスご記入の図書館には、メールアドレス宛てにアンケートの集計結果をお送りいたします

- (1) メールによる送付を希望 (メールアドレス必須)
- (2) 送付不要

※個人情報の取り扱い、用語の変更について

(1) 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、アンケート結果の発表会及び図書館における電子書籍サービスのセミナーのご案内で使用する以外は利用いたしません。

また、個人情報についての、訂正、変更、削除等のお問い合わせは、電流協事務局にご連絡ください。

※このアンケートの用語の説明について

このアンケートで使われる用語については、アンケートとは別途の「**図書館の電子書籍に関する用語の説明**」をご参照ください。用語の説明については引き続き更新し、電流協ホームページで参照できるようにいたします。

(2) 用語の変更について (電子書籍貸出サービスを電子書籍サービスと変更)

昨年度(2021 年度)まで、公共図書館で「電子書籍」を提供するサービスを、「電子書籍貸出サービス」としていましたが、貸出とともに閲覧形態のサービスも増えつつあります。そこで、今回のアンケートから「電子書籍貸出サービス」を「電子書籍サービス」と変更しました。ただし、過去の資料等においては「電子書籍貸出サービス」を使うことがあります。

また、これまで、電子書籍を利用する場合「貸出」としていましたが、「提供」としております。

【2】電子図書館サービスで導入・検討しているサービスについて

Q9【質問 2-1】

「電子図書館サービス」として導入しているものがありましたら、選択肢から選択ください(複数選択可)

※このアンケートにおいて「電子図書館サービス」とは、(1) 電子書籍サービス (オーディオブックサービス含む)、(2) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス、(3) データベース提供 (新聞データベース等)、(4) デジタルアーカイブの提供、(5) 音楽・音声配信サービスとなります。

その他の「電子図書館サービス」については、「その他」に具体的にご記入ください。

※Web での図書検索・貸出予約サービス、OPAC 検索は、このアンケートの「電子図書館サービス」には含まれていません

- (1) 電子書籍サービス (例: LibrariE&TRC-DL、OverDrive、エルシエロ・オトバンク、KinoDen、LibrariE 等)
- (2) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス
- (3) オンラインデータベース提供サービス (例: 聞蔵Ⅱ、ヨミダス、日経 BP 記事検索サービス、医中誌 Web 等)
- (4) デジタルアーカイブの提供 (例:ADEAC、AMLAD、独自に開発・運用、等)
- (5) 音楽・音声情報配信サービス (例: ナクソス・ミュージック・ライブラリー、国立国会図書館歴史的音源提供サービス 等)
- (6) その他、自由にご記入ください

Q10【質問 2-2】

前問 質問 2-1 で(1)「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館について、電子書籍サービスの外部事業者を、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) LibrariE&TRC-DL (図書館流通センター (日本電子図書館サービスコンテンツ、TRC 独自コンテンツ))
 - (2) OverDrive (メディアドゥ)
 - (3) エルシエロ・オトバンク(京セラコミュニケーションシステム・オトバンク)
 - (4) KinoDen (Kinokuniya Digital Library) (紀伊國屋書店)
 - (5) LibrariE (紀伊國屋書店 (日本電子図書館サービスコンテンツ))
 - (6) EBSCO eBooks (EBSCO Japan)
 - (7) その他、自由にご記入ください
-

Q11【質問 2-3】

電子図書館サービスで、今後導入を検討しているサービスについて、選択肢からご選択ください（複数回答可）

※すでに導入しているサービス（質問 2-1 で選択したサービス）は除きます

- (1) 電子書籍サービス
 - (2) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス
 - (3) オンラインデータベース提供サービス
 - (4) デジタルアーカイブの提供
 - (5) 音楽・音声情報配信サービス
 - (6) その他、自由にご記入ください
-

【3】「電子書籍サービス」について

Q12【質問 3-1】

貴館の「電子書籍サービス」の状況について、選択肢からご選択ください（一つ選択）

- (1) 電子書籍サービスを 2019 年度以前（※コロナ禍以前）から導入している（2020 年 3 月以前に導入）
 - (2) 電子書籍サービスを 2020 年度以降に導入した（2020 年 4 月以降に導入）
 - (3) 電子書籍サービスを実施する予定が具体的にある
 - (4) 電子書籍サービスの実施を検討中（現時点では電子図書館サービスを導入検討の結論に至らないが、引き続き業界動向等の情報収集を行っている）
 - (5) 電子書籍サービスを導入する予定はない
 - (6) その他、自由にご記入ください
-

Q13【質問 3-2】

「電子書籍サービス」の利用者にとってのメリットについて、選択肢からご選択ください（複数選択可）

※電子書籍サービスをすでに導入している図書館→評価できる機能

※電子書籍サービスをまだ導入していない図書館→期待する機能

- (1) 図書館に来館しなくても電子書籍が借りられる機能
- (2) 文字のテキスト読み上げ機能（TTS 機能）
- (3) 音声電子書籍の提供（オーディオブック、リードアロング等）
- (4) 文字拡大機能
- (5) フォント（文字の種類）を選択できる機能

- (6) 外国語（多言語）電子書籍の提供
 - (7) 文字と地の色の反転機能（読書障害等への対応）
 - (8) マルチメディア機能（映像や音声、文字などのリッチコンテンツ提供）
 - (9) 電子書籍の紙出力による提供機能（コンテンツのプリントアウト）
 - (10) 必要な情報発見の検索機能（電子書籍・コンテンツ検索等）
 - (11) その他、自由にご記入ください
-

Q14 【質問 3-3】

「電子書籍サービス」の図書館側のメリットについて、選択肢からご選択ください(複数選択可)

※電子書籍サービスをすでに導入している図書館→評価できる機能

※電子書籍サービスをまだ導入していない図書館→期待する機能

- (1) 貸出・返却・予約業務の自動化
 - (2) 図書館サービスのアクセシビリティ対応（障害者差別解消法、読書バリアフリー法等への対応）
 - (3) 書架スペース問題の解消
 - (4) 汚破損・紛失の回避
 - (5) その他、自由にご記入ください
-

Q15 【質問 3-4】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館に伺います。2021 年度の「電子書籍サービスの運営費と電子書籍コンテンツ」の費用の合計を、選択肢からご選択ください(一つ選択)

※わかる範囲、選択できる範囲で結構です

- (1) 100 万円未満
 - (2) 100 万円以上～500 万円未満
 - (3) 500 万円以上～1,000 万円未満
 - (4) 1,000 万円以上～2,000 万未満
 - (5) 2,000 万円以上
 - (6) その他 記載
-

Q16 【質問 3-5】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを導入している」を選択された図書館に伺います。電子図書館の電子書籍(コンテンツ)費用について、選択肢からご選択ください。

※わかる範囲、選択できる範囲で結構です

- (1) 50 万円未満
 - (2) 50 万円以上～100 万円未満
 - (3) 100 万円以上～300 万円未満
 - (4) 300 万円以上～500 万円未満
 - (5) 500 万円以上～1,000 万円未満
 - (6) 1,000 万円以上
 - (7) その他記載
-

Q17 【質問 3-6】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館に伺います。「電子書籍サービス」を実施する場合の課題について、懸念される事項がありましたら、選択肢からご選択ください（複数回答可）

- (1) 電子図書館導入予算の確保
 - (2) 担当部署、担当者の問題
 - (3) 図書館利用者からのニーズ
 - (4) 電子書籍サービスの導入に対する、費用対効果
 - (5) 電子書籍サービスで提供される「電子書籍コンテンツ」についての課題
 - (6) 電子書籍サービスが継続されるかどうか（サービス中止に対する不安）
 - (7) 図書館の電子資料を他の図書館へ貸し出すための方法や基準
 - (8) 電子書籍サービスを実施するための十分な知識（経験）がない
 - (9) 電子書籍サービスを選択する場合の基準や方法がわからない
 - (10) 利用者に対する電子書籍サービスの説明
 - (11) 電子図書館広域連携（周辺自治体との連携した電子図書館実施）
 - (12) その他、自由にご記入ください
-

Q18 【質問 3-7】

質問 3-6 で(5)「電子書籍コンテンツについての課題」を選択した図書館に伺います。電子書籍コンテンツ（以下、コンテンツ）について懸念することを選択肢からご選択ください（複数選択可）

- (1) 提供されているコンテンツのタイトル数が少ない
 - (2) 新刊のコンテンツが提供されにくい
 - (3) ベストセラーが電子書籍貸出向けに提供されない
 - (4) 電子書籍案内ページが、目が不自由な人や外国人住人への対応が不十分
 - (5) コンテンツの規格がわかりにくい
 - (6) コンテンツの価格
 - (7) コンテンツ購入（提供）費用の会計処理の基準
 - (8) コンテンツを閲覧するビューアが自由に選べない
 - (9) 電子書籍の選書の検討
 - (10) その他、自由にご記入ください
-

Q19 【質問 3-8】

質問 3-7 で(1)「提供されている電子書籍コンテンツのタイトル数が少ない」を選択した図書館に伺います。どのようなジャンルのコンテンツが必要と考えますか、選択肢からご選択ください（複数選択可）

- (1) 文芸書・小説
 - (2) 実用書
 - (3) ビジネス書
 - (4) 専門書（ビジネス書以外）
 - (5) 学習参考書
 - (6) 児童書・絵本
 - (7) 図鑑、年鑑
 - (8) 辞書・辞典
 - (9) マンガ（コミック）
 - (10) 雑誌
 - (11) 新聞
 - (12) 地元関係の書籍
 - (13) その他、自由にご記入ください
-

Q20 【質問 3-9】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館に伺います。現在の「電子書籍サービス」の利用登録率(対人口比)を、選択肢からご選択ください（一つ選択）

- (1) 1%～9%
 - (2) 10%～19%
 - (3) 20%～29%
 - (4) 30%～49%
 - (5) 50%以上
 - (6) その他、自由にご記入ください
-

Q21 【質問 3-10】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館に伺います。「電子書籍サービス」の利用実績の多い世代について、主な世代を、選択肢から 3 つご選択ください(わかる範囲で、3 つ以下でも結構です)

- (1) 12 歳未満
- (2) 12 歳～19 歳
- (3) 20 代
- (4) 30 代
- (5) 40 代

- (6) 50代
 - (7) 60代
 - (8) 70代
 - (9) 80歳以上
 - (10) その他、自由にご記入ください
-

Q22【質問 3-11】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを実施している」を選択した図書館に伺います。貴館の「資料収集方針」「選書基準」等において、電子書籍の選書する基準を設けていますか（複数選択可）

- (1) 紙の書籍に関する選書基準を準用している
 - (2) 電子書籍の選書基準を設けている
 - (3) 電子書籍の選書基準は設けていない
 - (4) (1) (2) を選択した方で、選書基準が Web 公開されている場合「URL」をご記載ください、また、その他ご意見等ありましたらご記載ください
-

Q23【質問 3-12】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを実施している」を選択した図書館に伺います。2021 年度の提供可能な電子書籍コンテンツの数(タイトル数)をご記入ください

※わかる範囲で結構です

- ・提供（貸出）可能な電子書籍タイトル数 [_____]タイトル

Q24【質問 3-13】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを実施している」を選択した図書館に伺います。2021 年度(サービス開始から 1 年未満の場合はこれまでの合計)の電子書籍の提供件数をご記入ください

※提供件数が不明の場合は記載しなくて結構です

- ・合計提供件数 [_____]件

Q25 【質問 3-14】

質問 3-1 で(1)(2)の「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館に伺います。「電子書籍サービス」を導入後の図書館運営者側の感想を、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 計画(予想)よりも、利用(利用者)が多い
 - (2) 計画(予想)通りの利用数である
 - (3) 計画(予想)よりも、利用(利用者)が少ない
 - (4) その他、自由にご記入ください
-

Q26 【質問 3-15】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館に伺います。「電子書籍サービス」の運営管理について、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 運用・管理は予定通りである
 - (2) 運用・管理が煩雑で負担が大きい
 - (3) その他、自由にご記入ください
-

Q27 【質問 3-16】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館に伺います。「電子書籍サービス」の利用者からの問い合わせについて、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 利用者(利用可能住民)からの問い合わせが多い
 - (2) 利用者(利用可能住民)からの問い合わせは少ない
 - (3) その他、自由にご記入ください
-

Q28 【質問 3-17】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを実施している」の図書館に伺います。「電子書籍サービス」の電子書籍(コンテンツ)の費用をどのような予算項目としていますか、選択肢からご選択ください(複数選択可)

※わかる範囲、選択できる範囲で結構です

- (1) 資料費
 - (2) 使用役務費
 - (3) 業務委託料
 - (4) その他記載
-

Q29 【質問 3-18】

質問 3-1 で(3) (4)の「電子書籍サービスを導入する予定がある／検討中」の図書館に伺います。「電子書籍サービス」導入開始時期が公表できれば、選択肢からご選択ください(一つ選択)

- (1) 令和 4 年度中 (2022 年)
- (2) 令和 5 年度 (2023 年)
- (3) 令和 6 年度 (2024 年) 以降
- (4) その他

Q30 【質問 3-19】

質問 3-1 で(5)の「電子書籍サービスを実施する予定はない」を選択した図書館に伺います。その理由を、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 図書館利用者 (住民) からの問い合わせがない
- (2) 電子書籍サービスを導入する予算問題
- (3) 電子書籍サービスを運営する担当者の問題
- (4) 首長 (市長・町村長等) や議会からの要望がない
- (5) その他、自由にご記入ください

Q31 【質問 3-20】

現在「電子書籍サービス」を未導入の図書館に伺います。「電子書籍サービス」を新規に導入する場合に懸念される事項がありましたら、選択肢からご選択ください (複数回答可)

※質問 2-1 で (1)「電子図書館サービス (電子書籍サービス)」を選択して導入済みの方は回答なしで結構です。

- (1) 電子図書館導入予算の確保
- (2) 担当部署、担当者の問題
- (3) 図書館利用者からのニーズ
- (4) 電子書籍サービスの導入に対する、費用対効果
- (5) 電子書籍サービスで提供されるコンテンツ
- (6) 電子書籍サービスが継続されるかどうか (サービス中止に対する不安)
- (7) 図書館の電子資料を他の図書館へ貸し出すための方法や基準
- (8) 電子書籍サービスを実施するための十分な知識 (経験) がない
- (9) 電子書籍サービスを選択する場合の基準や方法がわからない
- (10) 利用者に対する電子書籍サービスの説明
- (11) 周辺自治体との広域連携
- (12) その他、自由にご記入ください

Q32 【質問 3-21】

質問 3-20 で(5)「電子書籍サービスで提供されるコンテンツ」を選択した図書館に伺います。電子書籍(コンテンツ)に関する懸念事項を選択肢から選択ください(複数選択可)

※質問 3-1 で(1)(2)を選択した「電子図書館サービス(電子書籍サービス)導入館」の方は回答なしで結構です。

- (1) 提供されている電子書籍コンテンツのタイトル数が少ない
 - (2) 新刊のコンテンツが提供されにくい
 - (3) コンテンツの規格がわかりにくい
 - (4) コンテンツの価格
 - (5) コンテンツ購入(提供)費用の会計処理の基準
 - (6) コンテンツを閲覧するビューアが自由に選べない
 - (7) 電子書籍の選書基準
 - (8) その他、自由にご記入ください
-

Q33 【質問 3-22】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを実施している」の図書館に伺います。「電子書籍サービス」の認知度向上や利用促進にむけて、どのような広報活動を行っていますか(複数選択可)

- (1) 自治体 Web サイトへの公式リンク掲出
- (2) 自治体広報誌への案内掲載(定期・不定期)
- (3) 自治体及び図書館の公式 SNS や公式動画サイトを用いた情報発信
- (4) 図書館内での利用登録案内やポスターの掲出
- (5) 図書館内でのデモ体験会や利用説明会の開催(定期・不定期)
- (6) 図書館以外の施設へのポスター掲示
- (7) 図書館以外の施設へ出向いての利用登録キャンペーン実施(電子書籍サービス利用体験会等)
- (8) その他、電子書籍サービスの広報活動がありましたらご記入ください

Q34 【質問 3-23】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍サービスを実施している」の図書館に伺います。「電子書籍サービス」の運営やコンテンツに関する費用についてどのような工夫をされていますか(複数選択可)

- (1) 電子書籍サービスの運営、電子書籍費用について、地元企業や団体に寄付の依頼などを行っている
- (2) 電子書籍サービスの運営、電子書籍費用については図書館予算のみで行い、電子書籍サービスの運営に関してその他の工夫していることはない
- (3) その他、電子書籍サービスの運営、電子書籍費用について(1)以外の工夫を行っている場合ご記入ください

【4】 「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」に対する対応について

※「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」とは、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を全国の公共・大学図書館等の館内で利用できるサービスのことを言います

Q35 【質問 4-1】

「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」の対応について、選択肢からご選択ください（一つ選択）

- (1) 申し込んで、閲覧・複写サービスを開始している
 - (2) 申し込んで、閲覧サービスのみ開始している
 - (3) 令和4年度（2022年）中に申し込みをする予定で検討している
 - (4) 令和5年度（2023年）以降に申し込みをする予定で検討している
 - (5) 現在のところ申し込む予定はない（差し支えなければ（6）に理由をご記入ください）
 - (6) その他（記載）
-

Q36 【質問 4-2】

質問 4-1 で(1)(2)を選択した方について、サービスを開始して感じる利点を、選択肢からご選択ください（複数選択可）

- (1) より多くの資料を提供できるようになった
 - (2) 新たな図書館利用者の開拓につながった
 - (3) 図書館利用者のニーズに即した資料をより適切に提供できるようになった
 - (4) より迅速に資料を提供できるようになった
 - (5) 相互貸借を減らすことができた
 - (6) 利用者端末の有効活用につながった
 - (7) その他（記載）
-

Q37 【質問 4-3】

質問 4-1 で(1)(2)を選択した方について、図書館で「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」を開始して感じる課題を以下の選択肢からご選択ください（複数選択可）

- (1) 利用が少ない
- (2) 必要な資料・魅力的な資料が少ない
- (3) 操作方法に工夫・改良の余地がある
- (4) 運用・管理が煩雑である

- (5) 設備や要員に係る負担が大きい
 - (6) 複写物の提供に係る判断が難しい
 - (7) 利用者への広報の仕方がわからない
 - (8) 特に課題はない
 - (9) その他（記載）
-

【5】自治体 ICT 利用、その他

Q38 【質問 5-1】

貴館の自治体の総合計画において「電子図書館」の導入・活用が明記されていますか、選択肢からご選択ください(一つ選択)

- (1) 自治体総合計画の ICT 活用に「電子図書館」が明記されている
 - (2) 自治体総合計画の ICT 活用に「電子図書館」は明記されていない
 - (3) その他（記載）
-

Q39 【質問 5-2】

図書館の運営方式(直営、指定管理業者等)について、選択肢からご選択ください(一つ選択)

- (1) 自治体の図書館運営はすべて自治体直営で運営している
 - (2) 自治体の図書館運営についてすべて指定管理業者が運営している
 - (3) 直営と一部指定管理が混在
 - (4) 直営と一部業務委託が混在
 - (5) 直営と一部指定管理と一部業務委託が混在している
 - (6) その他（記載）
-

Q40 【質問 5-3】

貴館の「電子図書館」と自治体内の学校(小中高校等)との連携内容について、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 「電子図書館」のうち「電子書籍サービス」の学校の授業や読書活動での利活用
 - (2) 「電子図書館」のうち地域資料等の「デジタルアーカイブ」の学校の授業等での利活用
 - (3) 「電子図書館」に関しては特に連携は行っていない
 - (4) その他、具体例等がありましたらご記載ください
-

Q41 【質問 5-4】

貴館において、図書館内で利用者が使える Wi-Fi サービスを提供していますか、選択肢からご選択ください(一つ選択)

- (1) 利用者が使える無料の Wi-Fi サービスがある
 - (2) 有料の Wi-Fi サービスを案内している
 - (3) Wi-Fi サービスは特に案内していない
 - (4) その他 (記載)
-

Q42 【質問 5-5】

その他、全体を通してご意見・ご要望がございましたら、ご記入ください (記載)

最終ページ